
目次

.....

【1】 --- 教員コラム 16 弾 第 7 回「図書館の思い出と私にとっての本」
地域看護学 / 志澤美保

.....

【2】 --- 【御協力お願い】 快速文献取寄せシステムトライアル中

.....

【3】 --- 貴重書全文アーカイブに『重訂解體新書』『救荒事宜』追加

.....

【4】 --- 『京都府立医科大学看護学科紀要』 31 巻（2021）を橘井にアップしました

.....

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 教員コラム 16 弾 第 7 回「図書館の思い出と私にとっての本」

地域看護学 / 志澤美保

.....

私の図書館の思い出は、富山や大阪での大学時代のことが強く鮮明に残っている。私は、学部は富山で過ごした。富山医科薬科大学（現富山大学）の図書館は大きいわけではなかったが、特徴として、各学科の最高学年のみ 24 時間の図書館利用が許されていたことだと思う（現在は不明）。実習や国試の勉強などでどうしても夜間、調べものがしたい時にセキュリティキーを用いて入れるようになっていた。私の学生の頃は、今のようにどこからでも図書館にネットからアクセスし、データベースが見れる時代ではなかったため、実習準備中の自己学習でわからないことがあれば図書館に足を運ぶ必要があった。そんな夜間の図書館を、一度だけ利用したことがある。入り方などは全く覚えていないのだが、ただただ真っ暗の図書館の中で恐々医中誌を探し、調べものをしながら、いつもと違う特別な空間にどきどきして高揚感を持ったことを覚えている。

大学院では、大阪大学の吹田キャンパスにある図書館を多く利用した。こちらは大きな神殿のような図書館だった。私はいつも文献検索で行き詰まると、直接、司書の方に相談し、検索を助けてもらった。その時、キーワードの使い方やデータベースの特徴などもいろいろ教わり、本当に多くの学びを得たと思う。また、図書館の独特の空気も、思考が固まった頭

にはいい切り替えとなるので、図書館に行って、ソファで論文を読んだり、レポートを作成したりなどしていた。どちらも懐かしい思い出である。

そもそも、私は本の匂いが好きだ。それは小さい頃から本の多い家で育ったからかもしれない。人が知識や好奇心を増やすのに、本というのは大切である。子どもには、文章がなくても楽しめる絵本や写真集はさまざまな刺激を得るのに便利であり、効果的である。また、子どもにとっての本は自分の好奇心を刺激するだけでなく、大人とのやりとりを促進するツールにもなり、乳幼児期の共有感覚を育み、対人関係を促進するのに最適である。近年、実際に読み聞かせの効果が研究などで実証され、本を乳幼児の家庭に配布するブックスタート事業などもあり、本の意義というものが再認識されている。一方、現在は電子書籍が普及し、本との関わり方は多様になった。電子書籍やネットから得られる情報は大変便利で、学生もまずはスマホからネット検索をする人が大半であろう。私もそうである。電子書籍との付き合い方は、賛否両論あると思うが、本などの書物で情報伝達をしていた時代から、IT利用した情報伝達する時代になり、確かに情報量は増えたのかもしれない。だからこそ、質がより重要になってきており、いい刺激、知識になる情報を掴んでいく術を持つことが求められる。私が図書館で学んだことはそういう技術と人の原点の知識欲かと思う。最近は図書館までなかなか出向けてないので、時々訪問したいと思う。

※過去の教員コラムは、[こちら](#)です。

【2】 --- 【御協力お願い】 快速文献取寄せシステムトライアル中

.....

京都府立医科大学に所蔵していない文献を、他大学の図書館等から取り寄せる、[文献複写サービス](#)。ただいま新システム Rapid ILL をトライアル中です。期間中に検証をさせていただきたく、この機会にぜひ文献のお取り寄せをお申込みください。

[Rapid ILL の特徴]

- ◇文献依頼から平均 2 開館日以内に提供(⇔現状、平均 1 週間)
- ◇世界 20 カ国 600 機関が参加(⇔現状、原則国内機関対象)
- ◇個々の手配料が安価
(⇔現状、モノクロ 35~50 円/1 枚、カラー 70~100 円/1 枚、プラス郵送料)
- ◇文献リクエストの成功率は 95%

[Rapid ILL で依頼する文献]

- ◆洋雑誌の文献のみ

◆料金は複写料のみ(モノクロ 10 円/1 枚、カラー80 円/1 枚、送料は不要)

◆2023/2/5 (日) まで

== 申込み方法はこれまでと同様 ==

・ [マイライブラリ](#) から送信

・ [文献相互利用申込書](#) に記入、図書館カウンターに提出

※マイライブラリは [PubMed 京都府立医大専用入り口](#) からリンクします。

※和雑誌など、Rapid ILL での取り寄せが難しい場合、通常の NACSIS ILL にて対応いたします。

【3】 --- 貴重書全文アーカイブに『重訂解體新書』『救荒事宜』追加

.....

デジタルアーカイブ「貴重書全文アーカイブ」に新たに 2 点(14 冊)追加しました。

【[重訂解體新書](#)】 ジュウテイカイタイシンショ 嘉永 2 年 (1849)

鳩盧模斬(クルムス)(獨)撰述 [日古登(デイクテン)(蘭)譯]/杉田玄白翻譯/大槻玄澤重訂

1722 年ドイツのヨハン・アダム・クルムスによって書かれた「ターヘル・アナトミア」は、1734 年に G.デイクティンによりオランダ語に翻訳されました。それを日本語に訳したものが『解體新書』です。日本で初めての西洋医学書の翻訳本であるため、誤訳が多くありました。その後オランダ語の研究が進むにつれ、訂正を重ねて出版されたものが『重訂解體新書』です。

【[救荒事宜](#)】 キュウコウジギ 慶應 2 年 (1866) 斎藤拙堂

斎藤拙堂(1797-1865)は江戸時代後期の儒者です。江戸幕府の学問所、昌平黌で儒学者古賀精里に学びました。文政 3 年伊勢津藩校有造館の学職となり、郡奉行などを経て弘化元年、藩校の督学(=学長)として、津藩の文教を「天下の文藩」といわれるまでに向上させ、種痘館の設置にも務めました。『救荒事宜』は飢饉の到来を予測し、凶荒に備えるべく、民政担当者への手引きとして書かれました。

【4】 --- 『京都府立医科大学看護学科紀要』 31 巻 (2021) を橘井にアップしまし

た

.....

京都府立医科大学リポジトリ [橘井\(きっせい\)](#) に、『京都府立医科大学看護学科紀要』の最新号 32 巻(2022)全文を公開しました。

本年度より電子体のみの発行とのこと。是非ご活用ください。

[Book Review]

.....

藤崎彩織著「読書間奏文」(文春文庫 2018 年)

タイトルに惹かれた本書は、読むまで名前しか知らなかった男女混合 4 人組バンド SEKAI NO OWARI (略称セカオワ) の作詞・作曲を担当する Saori によるエッセイ。

見出しが、「コンビニ人間」や「羊と鋼の森」、「火花」など、話題の作品名となっており、それらの作品から引用された数行をとっかかりとして各エッセイが構成されているため、まさに言い得て妙なタイトルだと納得してしまう。

各文章は、どちらかといえば薄味仕立てのため、読み手にとってはイマイチの歯応えかもしれない(いやいやエッセイとはそういうものよ、と言われそう)が、キラリと光る文章が見つかることも事実。(T.H.)

(京都府立図書館所蔵「[K-Libnet](#)」で貸出が可能です)

KPUM Library Booklog : <https://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4163909427>

.....

図書館メール News 第 483 号 2023.1.20 発行 (隔週金曜日発行)

編集・発行 : 京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....

(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>

.....
(附属図書館メール News 担当 日詰千栄)